

「2025 年日本国際博覧会 フューチャーライフ万博「未来の都市」  
基本計画・基本設計等策定業務」  
業務委託内容詳細について

本資料は別添の業務委託特記仕様書に記載の業務内容を補足するものとして、業務の詳細を下記に記す。

## 1 「未来の都市」展示施設基本設計

### (1) 留意事項

「未来の都市」展示施設基本設計を行うに当たり、下記に留意し設計を行うこと。

#### ア 「未来の都市」展示施設に求められる各種機能・意匠性の検討

協賛企業のプロトタイプ、技術等の展示空間や必要設備の仕様、避難計画を含めた来場者等の動線計画等、機能性にも配慮したものとなるよう、協賛企業及び協会関係者とよく協議を行いながら設計を進めること。また、業務においては、協賛企業及び協会の他、会場デザインプロデューサー、会場運営プロデューサーによるレビューや意見を受け、それらを参照しながら業務推進すること。

#### イ 建設コスト、スケジュール

建設工事費の縮減に繋がる提案を積極的に行うこと。また、プレハブ建築の活用等、設計及び工事期間を短縮する経済的・合理的な手法を検討すること。

#### ウ 仮設建築物としての配慮

期間を限定して開催されるイベントである事を考慮し、観覧場や舞台の他、観覧席、舞台機構等内装及び什器に係る部分も含め、リースやリユース・リサイクルが可能な工法や建築資材を積極的に採用し、環境に配慮した設計とすること。

#### エ 環境負荷低減

各種資材についてはリユース・リサイクルが可能な資材や素材を積極的に採用し、環境に配慮した設計とすること。合わせて自然素材の利用についても検討すること。

#### オ 建築の軽量化

計画地が埋立地であることを勘案し、建築の軽量化を図ること。基礎については排土バランスを考慮した浮基礎等も考慮し、現状復旧にも配慮した計画とすること。

#### カ 工事区分

各施設工事区分の考え方は下記に示す。協会発注外工事や展示工事等との区分の詳細に関しては業務開始時に協会より示すが、業務を進める中で生じた疑義については監督職員と協議し、漏れ等がない様業務を進めること。

## (2) 業務の項目

### ア 「未来の都市」展示施設

#### ○棟数と規模

タイプ	棟数	合計面積 (㎡)
a. 「未来の都市」展示施設	基本計画により決定	基本計画により決定
合計		基本計画により決定

#### ○工事区分概要 (案)

工事区分	協会工事	協会以外工事
建築工事 (外装)	なし	建築工事全て
建築工事 (内装)	なし	建築工事全て
電気設備工事	なし	電気設備工事全て
セキュリティ、 情報通信設備	なし	セキュリティ、情報通信設備全 て
給排水衛生設備工事	なし	給排水衛生設備工事全て
空調換気設備工事	なし	空調換気設備工事全て
防災設備工事	なし	防災設備工事全て
昇降機設備工事	なし	昇降機設備工事全て
外構工事	なし	外構工事全て
サイン工事 (外構)	なし	サイン工事全て

- ・ 協賛企業及び協会、会場デザインプロデューサー、会場運営プロデューサー等の要望・意見を踏まえ、検討や調整を行う。
- ・ 防災設備については機械設備の他、電気設備についても含むものとする。
- ・ 施設運営について協賛企業及び協会等関係者とよく協議し業務を進めること。また、演出等の要望についても協賛企業及び協会等関係者と協議しながら施設の基本設計をまとめること。